

カジノ
より

くらしの安心・希望 ある大阪へ

日本共産党



池田けい子

府政対策委員長・市議会議員

いせこやう

市議会議員として、4期16年間だれもが安心して暮らせるまち目ざし、がんばってききました。

維新政治10年は、大阪経済の行き詰まりを深刻化させ、福祉施策をパッサリ切り捨ててきました。その縮図が子どもの貧困の深刻さに現れています。多くの府民は、カジノよりも福祉・暮らし・防災対策を望んでいます。昨年誕生した岸和田の維新市政も、市民が築き上げてきた住民サービスをパッサリ切り捨てて行財政再建プランを発表しました。私は、大阪と岸和田から維新政治を転換し、誰もが希望と安心の持てる大阪をつくるため、今度は府政改革に全力でがんばります。

提案

- 夢洲開発ではなく災害から府民のいのちを守る防災事業を。
- 35人学級を広げ、どの子ども伸びる教育を。
- 泉州山手線の早期開通を。

略歴

- 1956年(昭和31年)岸和田市下野町で生まれる
- 朝陽小学校、光陽中学校、佐野高等学校を経て、常磐会短期大学を卒業、岸和田市の保育士として就職
- この間、保育運動、障害児運動、平和運動に参加し、岸和田市職員労働組合書記次長、保育所支部委員長を歴任
- 2003年(平成15年)市議会議員に当選4期、総務委員長、監査委員、農業委員、副議長を歴任

府民の命とくらし第一の大阪へ全力

高すぎる国保料を下げ、子ども医療費助成を拡充

- 府による市町村への値上げ押しつけやめさせ、国の1兆円の公費負担増で、サラリーマン健保並みに引き下げる
- 子ども医療費助成18歳まで拡充
- 特養と保育所の待機者解消、介護士・保育士の待遇改善

子育ての安心、教育の充実

- 35人以下学級の拡充、教職員の多忙化解消
- 就学援助の半額補助で、すべての子どもに学校給食を
- 異常な競争教育を改め、どの子ども伸びる希望ある教育を

災害に強い街づくり

- 地震・台風の被災者支援の拡充
- 河川の氾濫対策の抜本強化、減災・防災、生活密着型の公共事業

働く人のフトコロあため、中小企業対策を経済対策の中心に

- 中小企業を支援し最低賃金今すぐ千円以上に。ブラック企業根絶条例制定
- 販路拡大や技術改革、後継者不足解消に注力

ムダな大型開発やめれば 財源はある

梅田駅～関空駅間わずか10分短縮するだけのなにわ筋線に590億円、自動車専用道路淀川左岸線延伸部に300億円などの府費投入をやめれば、財源はあります。

日本共産党岸和田市委員会は以上の政策を発表しました。

岸和田民報

2019年2月15日
No.1316

発行：日本共産党岸和田市委員会 岸和田市作才町1丁目10番39号
TEL.072-430-6723 FAX.072-430-6724